

水鳥にとっての琵琶湖の価値を学ぶ

日時:令和4年10月29日(土) 8:30~17:00

場所:湖北野鳥センター、早崎内湖

参加者:びわっこ大使 10名

指導者 中村先生、中平先生、増田先生

淡海環境保全財団 職員

滋賀県琵琶湖保全再生課 職員

滋賀県自然環境保全課 職員

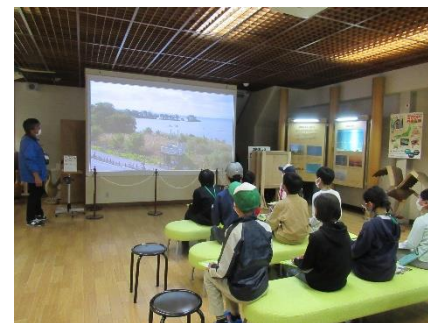


～タイムスケジュール～

- 8:30 大津合同庁舎に集合
- 10:20 湖北野鳥センターに到着
- 10:30 野鳥センター植田所長からのお話
- 11:00 野鳥センター内から野鳥の観察
- 11:30 野鳥センター周辺で野鳥の観察
- 12:15 昼食 湖北の食材を使ったお弁当
- 13:00 琵琶湖保全再生課の方から早崎内湖のお話
- 13:30 早崎内湖で生きもの観察
- 14:45 野鳥センターに戻りふりかえり
- 15:30 野鳥センターを出発
- 17:00 大津合同庁舎 到着

～野鳥センターで野鳥観察～

植田所長から湖北の野鳥や野鳥がくらす環境についてのお話。
地域の方が大切に見守っているのだから鳥たちも安心してやってきます。



実際に、野鳥センターやその周辺から水鳥を観察しました



マガモ、ヒシクイ、コハクチョウなどが見られました！



ヒシクイが食べるというヒシをたくさん拾いました。



観察の後は、湖北の食材を使ったお弁当をいただきました。



～早崎内湖再生のお話・生きもの観察～

琵琶湖保全再生課の方から早崎内湖再生の取り組みについてお話を聞いた後、実際に内湖に観察に行きました！



たも網とバケツをもって、ガサガサしました！



ヤゴ、エビ、タニシなどが見つかりました！いろんな生きものにとって大切な生息環境になっていることが分かりました。



～ふりかえり～

ふりかえりの時間



ひとりずつ感想を発表しました

